



Cisco 3800 シリーズ ルータでの SFP モジュールの取り付け

OL-5968-01-J

このマニュアルでは、光ギガビットイーサネット接続のためにオプションの Small Form-Factor Pluggable (SFP; 着脱可能小型フォームファクタ) モジュールを Cisco 3800 シリーズ サービス統合型 ルータに取り付ける手順を説明します。説明する内容は、次のとおりです。

- 「SFP モジュールの取り付け」 (P.10)
- 「SFP モジュールの取り外し」 (P.11)

SFP モジュールは、ルータ背面パネルのスロットに取り付けます。Cisco IOS ソフトウェアで選択されると、ポート **gigabitethernet 0/0** が割り当てられます。デフォルトでは、内蔵の RJ-45 1000Base-T コネクタがこのポートに対してアクティブになります。

Cisco 3800 シリーズ ルータでサポートされるのは、シスコの認定を受けた SFP モジュールだけです。表 6 は、サポートされる SFP の一覧です。

表 6 Cisco 3800 シリーズ ルータでサポートされる SFP

シスコ部品番号	SFP トランシーバ	ファイバ直径 (マイクロメートル)	波長 (nm)	Mode	最大 距離
GLC-SX-MM=	1000Base-SX	50	850	マルチ	550 m
GLC-LH-SM=	1000Base-LX/LH	9/125	1310	シングル	10 km
GLC-ZX-SM=	1000Base-ZX	9/125	1550	シングル	100 km
CWDM-SFP-1470=	1000Base-CWDM	50	1470	シングル	100 km
CWDM-SFP-1490=			1490		
CWDM-SFP-1510=			1510		
CWDM-SFP-1530=			1530		
CWDM-SFP-1550=			1550		
CWDM-SFP-1570=			1570		
CWDM-SFP-1590=			1590		
CWDM-SFP-1610=			1610		



ヒント

Cisco IOS のプロンプトで **show controller** コマンドを実行すると、シスコ認定の SFP を使用しているかどうかわかります。



(注)

Cisco 3800 シリーズ ルータでは、ルータの SFP スロットに 1000Base-T SFP モジュールを装着することはサポートされていません。1000Base-T での接続には、ルータ内蔵のギガビット イーサネット ポートを使用します。

レーザーの安全に関する注意事項

光 SFP では、光ファイバ信号を生成するために小型レーザーが使用されています。光送受信ポートにケーブルが接続されていないときは、必ずポートにカバーを取り付けておいてください。



警告

光ファイバ ケーブルが接続されていない場合、シングルモード製品の開口部から目に見えないレーザー光が放射されてる可能性があります。レーザー光にあたらないように、開口部をのぞきこまないでください。



警告

この製品を廃棄処分する際には、各国の法律または規制に従って取り扱ってください。

SFP モジュールの取り付け

SFP モジュールを Cisco 3800 シリーズ ルータに取り付ける手順は、次のとおりです。



警告

光ファイバ ケーブルが接続されていない場合、シングルモード製品の開口部から目に見えないレーザー光が放射されてる可能性があります。レーザー光にあたらないように、開口部をのぞきこまないでください。

ステップ 1

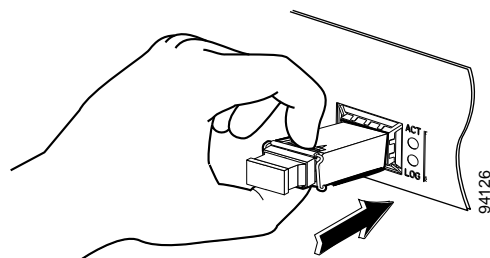
SFP をルータ スロットにスライドさせて挿入します。所定の位置にロックされるまで挿入してください (図 44 を参照)。



ヒント

ベールクラスプ ラッチを使用する SFP の場合は (図 45 を参照)、ハンドルを SFP モジュールの上部にします。

図 44 SFP モジュールの取り付け

**注意**

ケーブルを接続する準備ができるまでは、SFP から光ポート プラグを取り外さないでください。

ステップ 2

ネットワーク ケーブルを SFP モジュールに接続します。

SFP モジュールの取り外し

SFP を Cisco 3800 シリーズ ルータから取り外す手順は、次のとおりです。

ステップ 1

SFP からすべてのケーブルを取り外します。

**警告**

光ファイバ ケーブルが接続されていない場合、シングルモード製品の開口部から目に見えないレーザー光が放射されてる可能性があります。レーザー光にあたらないように、開口部をのぞきこまないでください。

**注意**

多くの SFP にはラッチ メカニズムがあり、ケーブルが接続されているときに SFP を所定の位置にロックするようになっています。ケーブルを引っ張って SFP を取り外そうとしないでください。

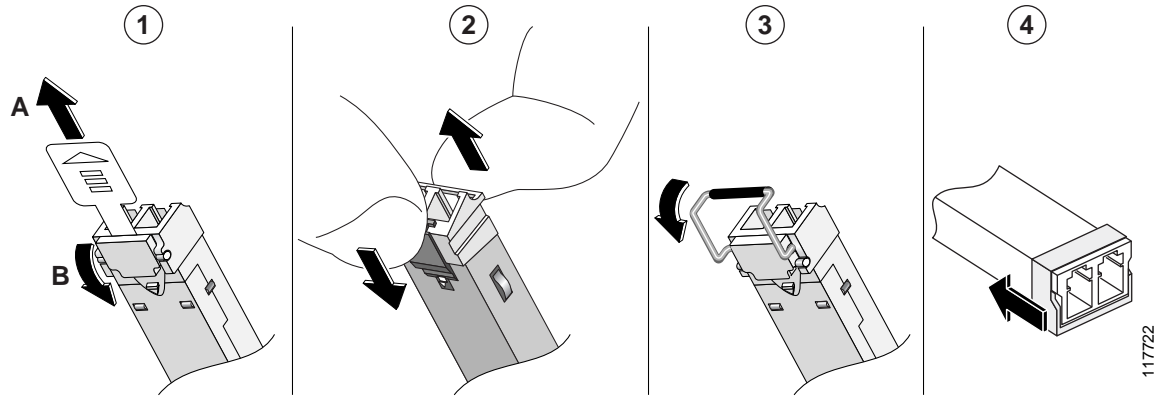
ステップ 2

SFP ラッチを外します。図 45 を参照してください。

**(注)**

SFP モジュールを SFP ポートに固定するためのラッチの設計には、さまざまなものがあります。ラッチの設計と、SFP のモデルやテクノロジーの種類との間に関連はありません。SFP のテクノロジーの種類およびモデルについては、SFP の側面にあるラベルを参照してください。

図 45 SFP のラッチ メカニズムを外す



1	スライド式ラッチ	3	ボールクラスプ ラッチ
2	スイング スライド式ラッチ	4	プラスチック カラー ラッチ


ヒント

ボールクラスプ ハンドルを指で扱えない場合は、ペンやドライバのような小型のまっすぐな道具を使用して、ゆっくりと外してください。

ステップ 3 SFP の両側をつかんで、ルータから取り外します。